



又々も
きれいな
いろのまちを
さがしてみました!

何気なく歩いているまちを
よーく見てみたら、いろんな
ことに気づいたよ。みなさん
の周りの景色はどうか?

色合いに統一感があり、公園と道路
がなだらかにつながっているよ。歩道
の傍らのベンチも景色と調和してこの
地域は、「景観形成特定地区」になっ
ているんだ。
(プラザノース・ステラタウン周辺)



家々の壁や歩道など、
住宅地全体の色調も
ブラウン系で統一して
いて、すっきりとまと
まった印象。外構の生
け垣や緑も、心地よさ
を演出してるね。



対峙するビルの色と柄
をそろえることで、大
きなビルもまちに調和
。大正ロマンを醸し出す
街灯も、街並みに溶け
込んでるね。
(与野西口駅前通り)



道路に沿って並ぶ家々
の高さ、壁や屋根の
色がそろっていて、街
並みに統一感が。何と
なく歩いてみたくな
るような、おしゃれな
雰囲気だね。



明るい茶系の壁面が
樹木の緑を活かし、
潤いと安らぎを演出。
石畳の道路も印象的
で、落ち着いた趣き
を感じさせる景観だね。
(北区盆栽町)

まちづくり Index

まちの色について、 考えてみよう!

こんにちは、又々です。
みなさんは、まちの「色」につ
いて考えてみたことがありますか?
より良い街並みをつくるため、「さいたま市景
観条例」がこの10月から施行されました。その
中に、まちの「色」づかいに関する手引き「景観
色彩ガイドライン」というものがあります。魅
力あるまちづくりには、「色」も重要なポイント
なんですよ!

ステキに感じる街並みには
「色」の工夫があるんだって!

まちの中をちよつと見渡すと、た
くさんの「色」があふれていること
に気づきませんか? 街並みの印象
や地域の個性は、まちの「形」だけ
ではなく「色」も重要な要素なの
です。
「景観色彩ガイドライン」では、
市の風土色を、①土や樹木など豊

な自然を表わす色、②中山道の沿道
など歴史を感じさせる伝統的な建
物の色、③住宅地や商業地など変
化に富んだ街並みの色、の3つに分
け、色彩の特性を示しています。
より良い景観をつくるには、建
築物の色をこれらの風土色や周囲の
環境に合わせるといった、色づかい
の工夫も必要です。たとえば住宅地
などでは、街並みの連続性が生まれ

るよう、色の明暗や対比を工夫して
リズムのある配色としたり、ビルの
上部と下部で色の明るさを変えるこ
とで、アクセントが生まれます。ま
た、交通標識などがはっきりと目立
つような色づかいも大切ですね。
みなさんの周りでも、いろいろな
ところで「色」の工夫がされている
はずです。今度、まちを歩きなが
ら見つけてみませんか?

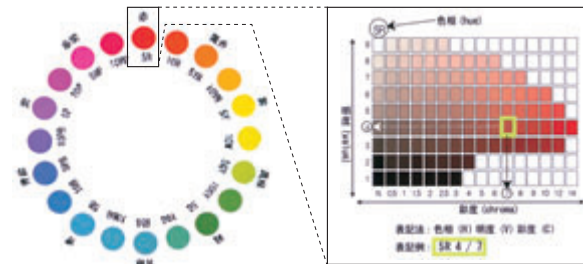
さいたま市ならではの 豊かな自然を 表わす色って?

ここでは、空や土、樹木の色を例にして考えてみよう。
空の色は、太陽光線の入射角度や湿度の条件から、晴れた昼
間の色は青系より紫に寄った青紫系が特徴なんだ。
土の色は、市内に広がる火山灰質の黒ボク土の色から、暗い
赤～黄赤が中心だけど、低地の田畑や河川の周辺では、明るい
黄赤系で、台地と低地とでは土の明るさに差があるね。
樹木の色としては、ケヤキ並木、クヌギ・コナラなどの雑木
林やシラカシなどの屋敷林、見沼田んぼ周辺の斜面林なども、
それぞれ特徴のある緑だよ。また、市の花木である桜などの
花の色も、大切な風土色なんだ。
いつもの街並みになんとなくホッとするのは、このような普
段慣れ親しんでいる「色」に囲まれているからかもしれないね。
まちの中にある、さいたま市の「色」を探してみよう!

<さいたま市の豊かな自然を表わす代表的な色の例>



「マンセル表色系」って、なに?



▲20色相環図(左)と等色相断面図(右)。マンセル値は「色相 明度/彩度」で示され、たとえば、上の題名文字の色は「5R 4/7」なんだよ。

ガイドラインでは、色彩を正確
かつ客観的に表すため、「マンセ
ル表色系」というものを採用して
いるんだ。色合いの違いの「色
相」、明るさの「明度」、
鮮やかさの「彩度」の3
つの属性を組み合わせ
て、数値(マンセル値)
で表現できる、国際
的な基準なんだよ!



問合せ
都市局 都市計画部 都市計画課
TEL 048-829-1404